

平成28年7月5日

運輸審議会

会長 鷹箸 有宇壽 殿

公 述 申 込 書

運輸審議会一般規則第35条の規定により、下記のとおり公述申込みを致します。

記

1 公述しようとする事案

事案番号 平28第4001号

事案の種類 軌道運送高度化実施計画の認定

事案の申請者 宇都宮市、芳賀町及び宇都宮ライトレール株式会社

2 公述しようとする者 ※法人・団体等の記入方法は注意事項②参照

(ふりがな) いし いけん いさう

氏名 石井健二郎

(郵便番号) 〒

住所

職名 無職

年齢 70歳

3 事案に対する賛否

賛成意見

4 利害関係を説明する事項 ※利害関係人のみ記入 (注意事項③参照)

5 自宅、勤務先等の連絡先電話番号



公述書【地域文化の継承・発展のためにも LRT の整備を】

私は、イシイケンジと申します。LRT の整備に賛成の意見を申し上げます。

宇都宮市清原地区 公民館連絡協議会 会長職を拝命致して居ります。

私は、この地域に40年ほど暮らして居ります。

清原工業団地に勤務し、定年をむかえました。
子供も孫と共に清原に暮らして居ります。

I。LRT 敷設による期待される効果

1. 市内からの流入車両の縮減＝
清原地区内の交通渋滞の緩和策と事故減少への期待。
2. 高齢者の増加に対応して、高齢者の運転業務からの解放効果
3. 清原地区と市中心部との移動の定時制の確保
4. 清原地区と市中心部との相互交流の拡大効果

II。本事業に賛成する立場から私の住む、地域を紹介致します。

清原地区は、宇都宮市の東側、鬼怒川の左岸側に位置し、
東西5km 南北12km 広さは、42平方キロの面積であります。市全体の
約10パーセントの広さです。

清原中央公園に代表される緑豊かな、農業、工業、商業、学校、
そして住宅が混在する地域であります。

- ・人口は、2万7千人
- ・工業団地には、1万人程の人々が毎日通勤しております。
- ・市内との通勤・通学で交通渋滞が生じている分けであります。

参考までに

高等学校は、清陵高校、海星学院高校二校があります。

子供たちは、市内の各高校にも通学しております。

大学校は、作新大学校と農業大学校があり、

市内からも多くの若者が集う、大切な文教地区であります。

Ⅲ. LRT を支持する団体と検討の歴史

清原工業団地を囲む 19 町村が清原地区と呼ばれる地域です。

40 年前、工業団地の誘致をキツカケに、モノレール案から LRT へと
長年に亘り検討をしてきています。

自治会、老人会、農業団体、商工会、育成会等の様々な団体であります。

団地開設以来の進出企業の増加、住人の増加により町並みも、
大きくかわりつつある途上であります。

このことは、既に日本の各地で経験されている通り様々な問題を生じているの
も事実です。

これらの問題を緩和する方策として LRT は、大事な施策と評価されています。

それから、LRT との接続を考え、地域内交通の取り組みとして、「さきがけ号」
の運行も 10 年に及んで居ります。

まだ、問題もあるわけですが、地域の前向きな運動の現れであります。

Ⅳ. 文教、文化・伝統の継承地域としての期待

清原地区は、学区として

清原北、清原中央、清原東、清原南の 4 小学校区で構成されております。

1650 人の学童が、通学しております。

中学校は、清原中学校。650 人程の子供たちは、毎日歩行と自転車で通学して
います。

LRT の効果として、流入車両の減少は、

子供たちの通学路の確保のうえからも、

そして行動範囲拡大に寄与するものと想定されます。

自然を守り、農業を発展させる上でも。
文教地区、産業地区（工業団地）商業の地区の共存発展は、欠くことのできない条件です。

そして歴史的にも貴重な飛山史跡。この時代から続く、地域文化である天棚を囲む祭り、お囃子などが継承されて居ります。

古くから、地域を守り発展されてきた人々と、

工業団地の誘致に伴い移住してきた人々が交流し、未来の人々のために住みよい故郷を作るため、試行錯誤が重ねられています。

長年にわたり清原地区19自治会・19公民館そして、清原振興協議会を組織し幅広い分野の人びとの意見交換を繰り返されて居ります。
市の中心との軌道による接続は、とても重要な施策であります。

V. 市全体と県全体への波及効果

清原球場における、野球イベント
グリーンスタジアムでのサッカー
清原体育館でのスポーツイベント
クリテリウム

宇都宮マラソンと盛りだくさんのイベントが取り組まれてきております。
それは、大変多くの人々に移動を生み出して居ります。

今計画は、第一ステップであり、駅西側から大谷地区、高根沢地区他と広く展開が期待されます。

地域の発展は、住民の声、運動の積み重ね、人々の自由な移動交流が基盤になるものと確信して居ります。

故に、本公聴会を通じ皆様のご理解を頂き、一日も早い完成を希望する者であります。ご清聴ありがとうございました。